

連絡先	自動車局審査・リコール課 リコール監理室
TEL	03-5253-8111 内線 42354
アドレス	: http://www.mlit.go.jp

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成 30 年 9 月 13 日

リコール届出番号	4321	リコール開始日	平成 30 年 9 月 13 日
届出者の氏名又は名称	三菱自動車工業株式会社 取締役 CEO 益子 修 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-324-860		
不具合の部位(部品名)	制動装置 (ブレーキ hidroリックユニット)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>ブレーキ hidroリックユニットの ECU において、制御プログラムが不適切なため、hidroリックユニットのポンプモーターの制御切り替え時に電氣的ノイズが発生し、ECU の制御が中断されることがある。そのため、ASC^{※1}や ABS^{※2}の機能が一時中断し、その間の車両安定性が損なわれるおそれがある。また、ACC^{※3}、FCM^{※4}、BAH^{※5}、HSA^{※6}、S-AWC^{※7}機能付き車は、作動中に機能が停止するおそれがある。</p> <p>※1 ASC：横滑り防止システム ※2 ABS：制動時にタイヤロックを防止するシステム ※3 ACC：設定車速を維持すると共に先行車に近づいた場合は減速して車間距離を保つシステム ※4 FCM：自動でブレーキをかけて衝突の被害を軽減するシステム ※5 BAH：停車後ブレーキペダルを離してもブレーキ力を保持して車両停止状態を保つ機能 ※6 HSA：坂道発進の際に車両のずり下がり を抑制する機能 ※7 S-AWC：車両運動統合制御システム</p>		
改善措置の内容	全車両、ブレーキ hidroリックユニットの ECU の制御プログラムを対策仕様に書き替える。		
不具合件数	15件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメール等で通知する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアストライカー付近に No. 4321 のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の 範囲及び製作期間	リコール 対象車の台数	備考
三菱	DLA-GG2W	「アウトラン ダー PHEV」	GG2W-0400101～GG2W-0407134 平成29年2月7日～平成30年4月6日	7,025台	
	DBA-GF7W	「アウトラン ダー」	GF7W-0400101～GF7W-0401811 平成29年3月13日～平成30年4月5日	1,141台	
	DBA-GF8W		GF8W-0400101～GF8W-0402493 平成29年2月17日～平成30年4月9日	2,392台	
	DBA-GK1W	「エクリプス クロス」	GK1W-0000106～GK1W-0006609 平成30年3月1日～平成30年4月9日	6,494台	
	DBA-GA4W	「RVR」	GA4W-0700101～GA4W-0700999 平成29年9月23日～平成30年2月9日	890台	
			GA4W-5000201～GA4W-5000569 平成30年2月2日～平成30年4月11日	367台	
(計5型式)	(計4車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成29年2月7日～平成30年4月11日	(計18,309台)		

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。